

北海道NPO情報



発行 北海道情報宣伝研究会E
札幌市中央区北4条西12丁目E
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円



NPO推進北海道会議

北海道NPOサポートセンター

【8月号】

市民活動団体を支える社会的支援システムを強化しよう! 【2003年8月発行】

もくじ	ページ
会計支援・労務管理支援	2
市民活動全道フォーラム	3~5
NPO研修日誌/NPO法人数	6
北海道のNPO総合情報誌[えぬぴおん]	7
NPOな・・・書籍案内	8
NPO越智基金助成決定/NPO全国フォーラム	9
NPOマネジメントセミナー/NPOバンク	10
情報BOX(イベント情報)	11
助成金情報	12



「NPO全国フォーラム 2003 北海道会議」

9月13日(土)、14日(日) さっぽろで会いましょう!

詳細パンフレット請求・参加申し込み FAXで011-716-2899へ

参加申し込み締め切りは 8月18日(月)

会場は 札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター

オープニングフォーラム(9月13日午後1時~)

上田 文雄 札幌市長(前北海道NPOサポートセンター理事長)

北川 正恭 早稲田大学大学院教授(前三重県知事)

早瀬 昇 大阪ボランティア協会事務局長(日本NPOセンター常務理事)

参加費が2日間で1万円(1日参加6000円)と、ちょっと高いのですが、これからの活動にキッと役立つと実行委員一同確信しています。詳細はホームページに掲載中です。<http://www.npo-hokkaido.org/forum/index.html>

会場は、6月オープンした札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目)という大きな会場です。最新の設備が整っていて多目的に使える場所です。隣接して先にオープンしている札幌市産業振興センターがあります。札幌市営地下鉄東西線「東札幌駅」から徒歩8分、JR札幌駅からは連絡バスも出ておりセンターの前に停まります。豊富なプログラム内容(1「地域改革」、2「地域連携」、3「事業ミッション」、4「情報」、5「人材」、6「資金源」、7「法制度」と8「NPO基礎講座」、9「協働」)のセミナー、分科会があります。同時進行する「フリースペースコーナー」(展示・販売コーナー、「助成金情報・相談コーナー」=全国の助成金支援団体10以上が相談ブース開設)や、道内先駆NPOのコーディネートで組み立て、自然と味覚も満喫できる道内9コースの「フィールドワークツアー」+札幌ハコモノ見学など盛り沢山の企画です。全国のNPO活動を行っている人たちとの交流の場でもあります。ぜひ!是非!!!ご参加お申し込み下さい。(関連記事9頁に掲載しました)

市民活動全道フォーラム 9月12日(金)~13日(土)参加費無料

札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センターで開催

9月12日13時~オープニング講演会 片岡 勝 プレスオールターナティブ代表

12日午後3時30分~と午後6時、13日午前10時~の3コマ18の分科会があります。

詳細は3ページ~5ページに掲載

大好評！**無料です！****会計 & 労務管理支援のご案内**

北海道NPOサポートセンターでは、実務経験豊富な会計と労務管理業務ヘルパーをそれぞれNPO法人やワーカーズ・コレクティブに派遣し、会計と労務管理業務をサポートしています。日頃、会計業務に不安のある団体や安心して働ける環境づくりを目指している団体のみなさま、この機会を是非ご利用ください！

北海道からの委託事業なので、費用は一切かかりません。

会計支援

日頃、伝票整理や仕訳に困っていませんか？

第2期基礎コース 10月20日～12月26日 応募期間10月10日(金)まで 10団体募集

第3期基礎コース 1月5日～3月12日 応募期間 12月19日(金)まで 6団体募集

主な内容

経理等の基礎(領収書の整理、単式帳簿記入、振替伝票の起票など) NPO
 会計の理解促進 日常会計処理作業の支援 月次決算処理の支援
パソコンで使用する会計ソフトを購入していただく場合があります。

労務管理支援

*常勤スタッフの雇用を考えていたり、いろいろな雇用形態
 のスタッフがいて労務管理が複雑化していませんか？*

第2期基礎コース 9月29日～12月12日 応募期間 9月19日(金)まで 6団体募集

主な内容

必要常備書類の整備(就業規則・賃金台帳・労働者名簿・雇用契約書など)、
 社会保険(健康保険・厚生年金)・労働保険(労災保険・雇用保険)の適用事業所と該当者の説明(介護NPOの登録型ヘルパー等が被保険者に該当する場合の要件など)、パソコン給与計算ソフトを利用した給与計算事務、労働時間の管理などの改善に向けたアドバイスを行います。

会計・労務管理支援共に、ヘルパーは各コースとも1団体につき毎週1回程度(約2～3時間)訪問します。また、1回目は北海道NPOサポートセンターにて派遣ヘルパーと面談を行います。団体の実情にあわせて柔軟に対応いたしますので、まずはお問い合わせください。お待ちしております。

お問い合わせ

〒060-0062

札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F

(地下鉄東西線「西11丁目」駅下車徒歩5分)

特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター 担当:おぬま、松本

TEL 011-271-5208 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

お気軽におたずね
 ください!!

市民活動全道フォーラム 参加無料

一部協賛企画は有料になります

とき 2003年9月12日(金)～13日(土)

ところ 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目)

札幌市産業振興センター (札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1)

北海道のNPO・NGO、市民活動実践者、企業や行政・自治体の担当者、NPO研究者が一堂に会するフォーラムが2003年9月、札幌で開催されます。これから市民活動を始めたい人、始めたばかりの人、ベテラン市民活動家、行政で働く人、企業人、NPO研究者、ジャーナリスト…みんなでワイワイガヤガヤの2日間!当日は市民活動、NPO、コミュニティビジネスに関連したテーマで講演会をはじめ、17の様々な分科会が行なわれるほか、パネル展示、情報交流なども。市民活動の今とこれからを知る絶好の機会です。どうぞご参加ください。

参加を希望される方は、オープニング講演会、分科会、分科会、分科会、13日の昼食お弁当予約を含めて、事前に下記まで、お名前・ご住所・連絡先(電話・E-mailなど)・差し支えなければ職場/団体名をお知らせください。先着順で定員になり次第〆切らせていただきます。最終〆切9月5日(金)

(なお、分科会の会場、テーマ、講師等予告なく変更になる場合がありますのでご了承ください)

会場の「コ」はコンベンションセンター、「サ」は産業振興センターの略です。

主催 北海道立市民活動促進センター / NPO法人 北海道NPOサポートセンター

お問合せ / 北海道 NPO サポートセンター 電話 011-204-6523 FAX011-261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp ホームページ <http://npo-hokkaido.org/>

13日午後から14日にかけて、「NPO全国フォーラム2003北海道会議」が同じ会場で全国のNPO関係者が集い開催されます。こちらは有料別企画となりますが、こちらへの参加もお待ちしております。(電話 011-756-0034)

市民活動全道フォーラム オープニング講演会

9月12日(金)13:00～15:00 オープニング講演会 (コ201・202室 定員150人)

テーマ: コミュニティビジネスとNPO

講師: 片岡 勝 さん (株) プレスオールターナティブ, 第三世界ショップ, 市民バンク代表

【片岡勝氏プロフィール】1946年、東京都生まれ。慶応義塾大学法学部卒業。三菱信託銀行で組合委員長などを歴任。退職後、ビジネスを通じた社会問題の解決を行うため、(株)プレスオールターナティブを設立。また発展途上国の産業経済を支援する「第3世界ショップ」の開設や、市民事業をサポートするため、東京都内の信用組合との連携による「市民バンク」を設立。2000年に「チャレンジ若者ファンド」を設立する。多くの女性起業家を送り出す一方、最近福岡大学、島根大学などで教鞭を執り、学生起業家の育成に力を入れている。

著書「儲けはあとからついてくる 片岡勝のコミュニティビジネス入門」(2002/02)日本経済新聞社、「すべては捨てることから始まる」(2001/07)メディアパル、「人生のルールを乗り換えてみる いま、生き方再生の知恵とは」(2001/05)青春出版社、「資金ゼロでも独立・開業できる本」(2002/02)ダイヤモンド社など多数。

市民活動全道フォーラム 分科会

9月12日(金) 15:30~17:30 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体(実行委員)	会場	定員	備考
1	「札幌の廃校利用をみんなで考えよう！」	旧小熊邸クラブ(東田)、 NPOサポセン(松本)	コ101	30	ワークショップ
2	「コミュニティレストランあったらいいな」	自由学校「遊」 話題提供 伊藤規久子	コ105	30	ワークショップ
3	NPO 実務講座「会計」 ～会計業務の効率化と会計ソフト	API Japan 瀧谷税理士	コ201	54	会計効率化、ソフト導入アドバイス
4	「NPO専従者の家計簿～話題提供・事例検証」	自然体験学校ねおす(高木)	コ205	30	話題提供 ディスカッション
5	「現代の子育て事情」 講演(浜栄子大谷短大教授)	子育て支援ワーカーズ	コ202	30	講演と ワークショップ
6	NPO 評価(委託事業との関連) 市民活動情報センター今瀬氏	NPO サポセン(小林) 今瀬政司 SIC 代表	サ・セミナ2	40	講演とディスカッション

9月12日(金) 18:00~20:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体(実行委員)	会場	定員	備考
1 (協賛企画)	ユースフォーラム(有料です) NPOをライフスタイルに取り入れる！～こだわり就職活動のすすめ	ユースフォーラム実行委 NPOサポセン アントレプレナーゼミ	コ201, 202, 205	90	NPO全国フォーラムプレ企画 (申込みは別途)
2	お宝いっぱい北海道 part お宝をロマンに	スタトレクラブ	サ・セミナ3	36	ワークショップ
3	市民活動公開プレゼンテーション ～活動財源をゲットしよう！！～	API Japan 応募団体は事前に申し込みを！	サ・セミナ2	40	活動資金又は物品を提供
4	介護NPO研修会 田中尚輝 市民福祉団体全国協議会事務局長	NPO サポセン,SMNシニア アマスターズネットワーク	サ・セミナ1 a	60	講演 介護 NPO 必修
5	地域の市場創造委員会～環境・福祉から経済をどう動かすか～	市場創造委実行委(田中、真屋、嶋田、廣田)	サ・セミナ1 b	30	ワークショップ
6	NPOと行政の「協働」関係を考える～委託や請負の条件整備～	自然体験学校ねおす(宮本)	サ・セミナb	40	参加型パネルディスカッション
7	NGO活動の現場レポート ～アフガン、パレスチナなど	YMCA(佐藤)	コ101	54	報告とディスカッション

9月13日(土) 10:00~12:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	部屋番号	定員	備考
1	セミナー 7に移動				
- 2	地域間交流のすすめ～規制を超えて地域の良さ発見～	B & B(廣田)	サ・セミナ1 b	30	島根、伊豆、津軽各B & B来札
- 3 協賛企画	移動介助連続講座「運転ボランティア」育成(有料です)	STネット(竹田保)	サ・セミナ2	40	講習会 有料企画
- 4	NPOの活動資金をどのように調達するか	YMCA(佐藤) 飛んでけ!(吉田)	コ105	54	助成団体からのアドバイス
- 5	行政とのお付き合いの仕方(仮) 山岸秀雄 NPO サポセン理事長	NPO 推進北海道会議	コ201	54	講義
6	「公益法人改革とNPO,ワーカーズコレクティブ」公益法人オンブズマン浜辺氏	NPO 推進北海道会議	コ202	54	話題提起と ディスカッション

9月12日～13日 市民活動全道フォーラム参加申込書(FAX用)

9月12日(金) 13:00～15:00 オープニング講演会 会場のコはコンベンションセンター、サは産業振興センターの略です。

オープニング	片岡 勝 講演会「コミュニティビジネスとNPO」	コ201,202	定員150	参加希望	名
--------	--------------------------	----------	-------	------	---

9月12日(金) 15:30～17:30 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	会場	定員	参加希望人数
-1	「札幌の廃校利用をみんなで考えよう！」	旧小熊邸クラブなど	コ101	30	
-2	「コミュニティレストラン」	自由学校「遊」	コ105	30	
-3	NPO 実務講座「会計」	API Japan 瀧谷税理士	コ201	54	
-4	「NPO専従者の家計簿」	自然体験学校ねおす	コ205	30	
-5	「現代の子育て事情」	子育て支援ワーカーズ	コ202	30	
-6	NPO 評価(委託事業との関連)	NPO サポセン(小林)	サ・セミナ2	40	

9月12日(金) 18:00～20:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	会場	定員	参加希望人数
-1 協賛	ユースフォーラム(有料です)	ユースフォーラム実行委	コ201など	150	(申込みは別途)
-2	お宝いっぱい北海道 part	スタトレクラブ	サ・セミナ3	36	
-3	市民活動公開プレゼンテーション	API Japan 事前申し込み	サ・セミナ2	40	
-4	介護NPO研修会 田中尚輝氏	SMN	サ・セミナ1a	60	
-5	地域の市場創造委員	市場創造委実行委	サ・セミナ1b	30	
-6	NPOと行政の「協働」関係を考える～委託や請負の条件整備～	自然体験学校ねおす(宮本)	サ・セミナb	40	
-7	NGO活動の現場レポート	YMCA(佐藤)	コ101	54	

9月13日(土) 10:00～12:00 分科会

分科会	テーマ	受け持ち団体名	部屋番号	定員	参加希望人数
-1	セミナー 7に移動				*****
-2	地域間交流のすすめ B&B	B&B(廣田)	サ・セミナ1b	30	
-3 協賛	移動介助連続講座「運転ボランティア」	STネット	サ・セミナ2	40	(申込みは別途)
-4	NPOの活動資金をどう調達するか	YMCA(佐藤)	コ105	54	
-5	行政とのお付き合いの仕方(仮)	NPO 推進会議	コ201	54	
6	「公益法人改革とNPO・ワコレ」	NPO推進会議	コ202	54	

9月13日(土)昼食弁当予約1個600円 弁当 個 金額 円

ランチボックス 個 金額 円

【申込者】 お名前 _____

ご住所(ご自宅または勤務先) _____

電話(携帯・PHSでも結構です) _____

FAX _____

E-MAIL(お持ちであればお書きください) _____

勤務先・所属団体・ポジション等(差し支えなければお書きください) _____

お申し込みは FAX か E-mail でお願いいたします FAX: 011-261-6524

E-mail: npo@mb.infosnow.ne.jp



NPO研修日記 その4

千葉 やすし 泰嗣

皆様にこのメール便が到着するころには、「NPO全国フォーラム2003北海道会議」まであと1ヶ月です。・・・正直不安です。これだけの大きな会議の事務を行うということは、経験ないですし、本当に1000名が集まるのか。「大ホール」イベントのブース参加が埋まるのか。当日の対応について何を行えばいいのか。etc・・・あげればきりがありません。

これで少しはやせるかなとも思うのですが、なかなか体重は反比例!!なんていう余談はさておき。私の不安を解消させるのは皆様の参加申込書のFAXです。参加してみようかと考えている人は是非、今すぐ参加申込書をお送り願いますm(_ _)m。北の大地 北海道で開催するNPO全国フォーラムに参加し、全国からの元気の力を吸収するとともに、北海道から全国へ元気の発信をしてください。本フォーラムが北海道からNPOの新たな息吹が感じられる場でありたいと考えております。以上、お知らせでした・・・テケテケテン。

道民チャレンジ21世紀ファンド 【資料室/リンク集/活動カレンダー】

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/challenge/>

市民活動団体情報(欲しい支援の情報)/支援情報(さまざまな社会資源を提供する研究機関、企業、NPOが発信する情報)提供/イベントカレンダー、電子掲示板(いまのところイベント情報が多い)、電子会議室などを開設しています。イベントカレンダーには各種イベント情報がたくさん掲載されています。(8月の情報64件、9月情報21件)リンク集もNPO支援団体、情報提供団体、助成団体中心に充実を図っています。お立ち寄りください。掲示板/活動カレンダーを有効にお使いください。問い合わせ npo@mb.infosnow.ne.jp 担当・畑

全国の申請受理数(北海道含) 【6月30日現在】 (内閣府のホームページ)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	13401	11899	45	95
道内の申請受理数 【6月30日現在】(北海道)	478	438	0	1

特定非営利活動促進法に基づくNPO法人申請受理数・認証数(暫定数)

北海道（道庁）では、インターネットでNPO法人認証情報を提供しています。

<http://www.with.pref.hokkaido.jp/npo/index02.html>

認証数の多い都道府県 東京 2481, 大阪 956, 神奈川 701, 千葉 441, 北海道 438, 福岡 389,
兵庫 375, 愛知 320, 京都 320, 埼玉 288, 静岡 288, 群馬 230, 長野 209, 三重 187, 宮城 181, 広島 176

北海道NPOサポートセンターが発行する

北海道のNPO総合情報誌[えぬぴおん]

第6号 8月13日発行 800円(税込み)

偶数月月中旬発行

フロント対談 「崩れた社会のネットワークをどう回復させるか～NPOが重要な役割を果たす～」 札幌市長上田文雄さん vs シナリオライター小山内美江子さん

札幌友の会の講演でいらした「金八先生」の脚本などで知られる小山内美江子さん。ここでは、ぜひ上田文雄市長と対談してほしいとお願いし、実現しました！60歳から始めたJHPカンボジアのNGO活動など、精力的な小山内さんと、民間から誕生、期待の上田市長の対談、ぜひご覧ください！！

CONTENTS-----

グラビア 白石まちづくりハウスオープン さっぽろまちづくりフェスタ 第10回菊水銀座商店会まつり
NPO現場百景 札幌シニアネット ニセコ生活の家 「ふれあいホーム」 フラワーセラピー研究会
それゆけNPO！ただいま発信準備中「一緒にまきませんか？ CO2削減の種」 ひまわりの種の会
道内 topics 「ニセコ町民待望の情報発信基地誕生！」 ニセコ町学習交流センター「あそぶっく」
ニセコまちづくり町民講座レポート さっぽろ自由学校「遊」フィールドワーク 音威子府を訪ねて
第二回パレスチナ映画祭 主催：パレスチナ連帯・札幌 NPO法人ドットジェイピー北海道立ち上げ
おなかのあかちゃんを応援する円プリオ北海道 婦人之友創刊一〇〇年記念愛読者会 札幌友の会
この人に会いたい

「絶望を乗り越えて～北海道に新しい文化のカタチを」アイヌ・アート・プロジェクト代表 結城 幸司さん
連載エッセー ねおすのNPO的経営談義 新・ワーカーズが行く！ 子育て支援ワーカーズ プーのいえ

特集 子どもたちの心と体の健全な育成をめざして 子どもたちの文化芸術・スポーツの市民団体

「夢はオリンピック！広がれスポチャンの輪」札幌市スポーツチャンバラ協会 「ちびっこも舞台上に立つと大役者」
札幌篠路中央保育園・篠路子ども歌舞伎 「先生は「勝利の女神」一緒に成長するシステム」スタジオNEOコン
サドルズ 「魂に届く太鼓の響きを」石丸流 札幌あさひ太鼓 「創作音楽劇」で環境教育を うたごえサ
ークル『春の森』 「子ども達の感受性と表現力を養う」劇団「フルーツバスケット」 「映画を通じた親子の
交流」 子どもにより映画を見せる会 「礼儀を学び、体を鍛え、心を磨く」 NPO法人札幌青少年育成会
えぬぴおん特集コラム「アンバランスな青少年のココロとカラダ」(編集部)

連載おすすめポイント 真狩村 マッカーリーナ

新・野生動物最前線 「1ヵ月かけてゆっくり歩くフットパスは北海道にはよく似合う」エコネットワーク代表 小川 巖
エコショップ探偵団「地球とココロに気持ちいい生き方したい」パリ・ハイ
NPOの基礎から実践までを学ぶ NPOアントレプレナーゼミ 研修レポート「ひびきの村」訪問 vo.1「シユタ
イナーいずみの学校」&「リムナタラ農場」働く人の相談室 NPO相談室 マンガ えぬ子とぼん太のNPO1年生

「えぬぴおん創刊号」2002年10月1日創刊！ <トップ対談>北海道経済産業局・高橋はるみ局長 vs 北海学園大学助
教授・樽見弘紀さん 「NPOが北海道を変える」<この人に聞きたい>「北海道から新しい波を起こすために」宮田昌
和さん(元BizCafe 運営会議議長) NPO現場百景 / 札幌チャレンジド・シーズネット・北海道子育て支援ワーカーズ

「えぬぴおん第2号」2002年12月10日発行 グラビア 国際協力フェスタ / NPO・NGOスタッフトレーニング /
DPI世界会議 <フロント対談> 田中康夫(長野県知事) vs 逢坂誠二(ニセコ町長) 特集「高齢者を元気にする地
域コミュニティ」シーズネット岩見太市代表と札幌大佐藤郁夫先生の対談。

「えぬぴおん第3号」2003年2月20日発行 グラビア 1・17災害救済ネットワークコンサート / 札幌子ども会議 /
市民活動フォーラム <フロント対談> 安積遊歩 / ひろたまゆみ <この人に会いたい！> 東原太陽グループ社長！

「えぬぴおん第4号」2003年4月20日発行
フロントインタビュー 地域創造をめざして札幌学院大学大学院教授 上田陽三さん
これからは、大学で市民活動やNPO、コミュニティビジネスを学ぶ時代？

「えぬぴおん第5号」2003年6月18日発行
<フロント対談> 「地域が輝くとき---映画でまちおこし」映画「田んぼ de ミュージカル」とショートフィル
ム 崔洋一(映画監督) vs. 久保俊哉(メディア・プロデューサー) この人に会いたい！若者に人気のイベント企画屋う
わさの仕掛け人、木野哲也さんに接近。その機動力とバイタリティに注目してみました。 特集：そのゴミ どうするの？
容器包装リサイクル法とゴミのゆくえ

えぬぴおん ¥800 (税込み) バックナンバーについてのお問い合わせは北海道NPOサポートセンター
(TEL011-204-6523)まで。(年間郵送購読予約受付：氏名、送付先郵便番号・住所、連絡先電話番号明記の上
FAX：011-261-6524まで。6号分送料込み(税込み)5,760円)

新刊案内

さっぽろNPOのほん

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A5判(55ページ) 定価 400円(税込み)

札幌市内に住所を置くNPO法人を認証年月日順に掲載しました。(2003年1月31日まで)北海道のホームページからはダウンロードできない詳しい情報も充実しています。

活動分野、連絡先(住所・電話・FAX・Eメールアドレス・ホームページURLなど)が見やすくレイアウトされています。

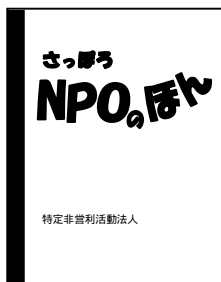
分野別索引、五十音順索引付

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL: 011-204-6523

E-mail

npo@mb.infosnow.ne.jp



新刊案内

『ぜ～んぶまるごとNPO』

- すいすい読めてよくわかる -

発行 NPO法人北海道NPOサポートセンター
A4判(56ページ) 定価 400円(税込み)

* 申請書類一式を納めたFD 400円(税込み)

これからNPO法人格取得を考えている団体におすすり。

(目次) 市民活動とは
法人格取得の申請手続き
NPOと法制度の現状
会計、事業報告、税務について

資料編として、

- ・特定非営利活動促進法
(平成15年5月1日施行版)
- ・特定非営利活動促進法施行規則(同)
- ・特定非営利活動促進法施行条例
- ・申請に必要な書類(ひな型)を掲載しています。

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター
TEL: 011-204-6523



NPOな...

NPO・公益法人改革の罨

市民社会への提言

監修: NPOサポートセンター連絡会

編著者: 山岸秀雄(NPOサポートセンター理事長)/菅原敏夫(NPOサポートセンター副理事長・アリスセンター理事)/浜辺哲也(公益法人改革オンブズマン)

著者: 石村耕治(白鷗大学教授)/我妻憲利(税理士)

発行: 株式会社第一書林

価格: 定価: 本体1,429円+税

序章 「NPO・公益法人改革」に異議あり

第一部 NPOの抗議行動が始まった

第二部 全国各地で緊急集会

第三部 迷走する「改革」と「原則課税」

第四部 <資料>

「改革」とNPOの動き

[問合せ]

特定非営利活動法人

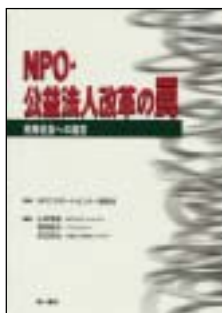
NPOサポートセンター

〒104-0061 東京都中央区銀座

8-12-11 第2サンビル6F

TEL: 03-3547-3206

FAX: 03-3547-3207



「介護保険・福祉サービス

事業所ガイドブック」

A4判(406ページ) 定価2,000円(税込み)
本誌の内容は、サービス提供地域・時間、人員体制、利用料、系列サービスなど情報が満載です。

市内事業所1180箇所(一部市外含む)を掲載しており、介護保険事業所は在宅・施設サービス、対象外事業所は在宅系のホームヘルプ、理美容、配食、ミニディ、移送、施設系の養護老人ホームなど各事業所を網羅。

充実したガイドブックとなっています。

[問合せ]

北海道NPOサポートセンター

TEL: 011-204-6523

E-mail

npo@mb.infosnow.ne.jp



「NPO活動支援 越智喜代秋記念基金」(略称:NPO越智基金)公募助成団体決定

NPO 越智基金による2003年分助成について

7月23日の理事会で今年度の助成を決定しました。51件と過去最多の応募がありました。越智基金の知名度、評判が徐々に上がっているのでしょうか。

NPOおよびNPOを目指しうような社会的広がりを持った自発的な市民活動(分野についてはNPO法の17分野を参考にして下さい)を支援するのが基金の目的です。ただ、昨今の金融事情では基金の果実では運営できませんから基金自体を取り崩しながら助成を行っているのが実情です。そのせいもあって、今年も総額200万円を上限に据えましたが、200万円全額を必ず支出することにはしていません。そこが「官」の予算と違う所です。ある種「絶対評価」を行うこととなりますから少し厳しい結果も生じました。

基本的な評価基準は大体以下のように纏められます。まず、使用目的をできるだけはっきりさせること(活動目的、活動内容、活動予算を分かりやすく書いて下さい)。それから助成金が日々の活動に役立つことも重要です。

立ち上げたばかりで他に助成のメドが立たない場合は特別に配慮します。ここには新しく生まれつつある社会的必要の潮流の先端にいるために、行政等の対応が立ち後れている課題がいち早く現れて来るようです(今回は不登校や引きこもりに取り組む活動が目立ちました)。

活動が軌道に乗っていると判断された団体には今回は一部遠慮して頂くことにしました。また、毎年継続的に助成することはしていません。その点御理解ください。いずれ、基金自体を増やすことで、支援の幅を広げたいと考えています。

NPO法人 北海道NPO越智基金代表理事
田口 晃

【2003年NPO越智基金(公募)助成団体】

精神障害回復者スポーツ大会実行委(札幌)、旭川失語症友の会、夢の樹オホーツク(網走)、保育サポーターあいあい(旭川)、ママサポートえぶるん(十勝)、ことばを育てる親の会道協議会(札幌)、ファミリーサポーターさわやか(函館)、楽しいモグラクラブ(札幌)、NPO太陽(函館)、ふれあいinさるま、シーズネット(札幌)、エスニコ(札幌)、FMステーション・ビート(十勝)、えべつ楽友協会、スペース・からころ(札幌)、「飛んでけ!車いす」の会(札幌)、北海道子育て支援ワーカーズ(札幌)、旅とびあ北海道(旭川)、札幌村文化センター、小規模作業所ポエム(札幌)、地域福祉支援センターちいさな手(十勝)、かしのもり地域生活支援センター(十勝)、夢紡ぎ・くらら(札幌)、しらくまネット(旭川)、北海道ファミリーハウス(札幌)、循環ネットワーク北海道(札幌)、ボランティアグループ屋外介護支援(札幌)、たのしび(旭川)、HSA札幌ミーティング(札幌)、東区公園ネットワーク(札幌)、地域生活支援ネットワークサロン(釧路)、北海道デブプロジェクト(札幌) 以上32団体に1,605,000円を助成決定しました。

「NPO全国フォーラム2003北海道会議」へ向けて(9月まで連載予定)その5

申し込みはお済みですか?(締め切りは8月18日です)

募集要項をごらん頂けましたか?

まだの方は事務局にお問い合わせ下さるか(電話011-756-0034)フォーラムのホームページをご覧ください。
<http://www.npo-hokkaido.org/forum/index.html>

今回は、この中から「フリースペース」のコーナーについてご紹介をします。

このコーナーは、NPO・企業など様々な活動分野の人たちの交流の場です。「NPO関連書籍の販売」「NPO活動団体の紹介」「北海道土産の販売」「団体のアピール」「ちょっと一息・オープンカフェ」などなど。

とっておきは、助成団体が参加して行う「助成金情報・相談コーナー」です。現在、助成団体10団体ほどから担当者が参加の予定です。情報はここで集める事が出来、更に、直接相談ができる!自分たちの活動を知ってもらうチャンスです。

勿論、各コーナーへ出店・参加が出来ます。概要ですが、2日間で次のようになっています。

団体照会コーナー(パネル展):1パネル(片面)500円

団体照会ブース:NPO2000円、その他4000円

販売ブース(3m×3m):フォーラム参加NPO1万円、その他NPO2万円、その他(企業など)3万円

全国からNPO関係者、企業、行政等が集うこのフォーラムに是非、参加(出店)してみたいかたがでしょうか。

(詳細は、ホームページの「ちばさんコーナー」をご覧くださいるか、事務局へお問い合わせ下さい)

電話011-756-0034

オープニングフォーラムを含め、各セミナー等は申し込み順に受付しており、定員になり次第締め切りになります。

申し込みはお早めに!! FAX願います。(締め切りは8月18日です) FAX011-716-2899

ぜひ是非ご参加下さい。今後の活動に役立つこと間違いなし!!

9月13日(土)、14日(日) 今年の秋は、さっぽろに集いましょう! (記:津田)

川北秀人さんと考えるNPOマネジメントセミナー

日時：2003年9月15日（月＝振替休日）9：30～16：00

会場：札幌市中央区民センター 2F会議室A, B 参加費：3300円

定員：30名（申込みが必要です） 主催：IIHOE, 北海道NPOセンター

川北 秀人

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者



1964年大阪生まれ。87年京都大学卒業。(株)リクルートに入社、国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。国際青年交流NGOの代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任・貢献志向の企業のマネジメント支援や、環境コミュニケーションの推進を支援している。

編著書・訳書『NPO 大国アメリカの市民・企業・行政』『市民組織運営の基礎』監訳：『NPO 理事の10の基本的責任』『理事を育てる9つのステップ』など多数。隔月刊の「NPOマネジメント」編集発行人。日本NPO学会監事、政府委員、大学講師等を歴任。

対象者：NPO法人・市民活動団体の代表者、理事、事務局長、スタッフ 参加費：3300円

申込方法：氏名、団体名、電話番号をご記入の上、FAX、E-mailのいずれかの方法でお申込ください。

締切りは9月9日（火）までです。FAX 011-261-6524 mail: npo@mb.infosnow.ne.jp

NPOマネジメントコンサルタントの第一人者、川北さんのエネルギッシュで明快な水先案内で「課題解決」の役に立つセミナーです。NPOリーダー、スタッフの皆様、またこれからNPO起業を考えている皆様のご参加をお待ち致しております。参加費3300円（1人）

【カリキュラム】配布資料「市民組織運営の基礎」（改訂版）

「1団体から2・3人で参加し、自分が取り組みたいテーマを選び、課題解決の作業を講座の中でチームとして進め、発表と質疑応答を重ねて、明日の現場に生かせる講座にする」

9：30 オリエンテーション「自分の団体の問題点と、原因の確認」

10：30 各団体の中で、優先順位の高い問題点を選び出し、その主な原因を確認しあう。

11：00 各団体から「理想と現実との差の原因は何か？」発表。その問題設定が適切かを確認する。

12：15 昼食休憩

13：15 各団体から示された問題に関する小講義。

14：15 各団体の中で、問題点を解決するためのアクションプランを作成。

15：15 各団体から、アクションプランを発表。

16：00 終了。

【会場のご案内】札幌市中央区民センター（南2条西10丁目）札幌市営地下鉄東西線西11丁目駅から徒歩5分。車で来られる場合、中央区役所（南3西11プリンスホテル南隣）の駐車場に無料で駐車できます。南2条通り（東向き一方通行路）西9丁目近辺に1時間100円前後の安い有料駐車場が、通りを挟んで向かい合わせに2カ所あります。

NPOバンク**第4回融資申込みのお知らせ**

受付期間 7月22日(火)～8月15日(金)
 融資実行日 9月末予定

委託料、助成金、補助金が入金されるまでのつなぎ資金や、運転資金として利用していただいています。融資先の声、融資申込み書類作成にあたっての審査委員のアドバイスが掲載されたバンクサポーター便りは下記URLにてご覧下さい。

NPO法人北海道NPOバンク
 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp
 TEL 011-204-6523
 FAX 011-261-6524
 URL http://npo-hokkaido.org/bank_hp/
 北海道NPOサポートセンター内(担当:北村)

情報BOX**日米NPOインターンシップ・プログラム参加者募集**

【対象】 NPO・市民団体の運営や経営にかかわっているスタッフ・理事・ボランティアの方、NPOの立ち上げや社会的起業に関心のある方。

【活動分野】 高齢者、HIV/AIDS、国際協力・国際開発、NPOサポート、国際交流、環境、差別・人権、企業の社会的責任、女性、教育・青少年、障害者、まちづくり、その他

【2004年プログラム実施概要】応募締め切り:2003年8月25日(月)

国内事前研修:2003年9月20日(土)～21日(日)

現地研修及びインターンシップ:2004年2月3日(火)～3月24日(水)

場所:米国サンフランシスコ・ベイエリア 募集人数:25名

【参加費】 国内事前研修:10,000円

プログラム参加費:265,000円(渡航費、米国宿泊費等を含む)

(ノースウエスト航空奨学生 215,000円)

【資料請求/問合せ先】 日米コミュニティ・エクステンジ
 〒113-0033 東京都

文京区本郷 7-2-2-9F 担当:大出 恭子

Tel: 03-5805-3920 Fax: 03-5805-3921

E-Mail: info-j@jucee.org URL: www.jucee.org/jp

ライジングサンロックフェスティバル03でのNGO /NPOの展覧とごみゼロナビゲーション活動

と き 2003年8月15日(金)～17日(日)

ところ 石狩湾新港樽川ふ頭横野外特設ステージ

今年も北海道の短い夏がやってきました。今回5回目となるライジングサンロックフェスティバルが今年も50組以上のアーティストとともに実施されます。

会場内には、さまざまなNGO/NPO団体の展覧エリアも出現します。欧米の野外フェスティバルでは当たり前のようにNGOのブースが並び、様々な活動と若者達とが出会う貴重な場となっており、フジロックフェスティバル(新潟県苗場)に代表されるように、近年日本でもそうしたフェスティバルでのNGO/NPOグループの活動が進みつつあります。毎年数万人(昨年7万人)の観客が集う『ライジングサンロックフェスティバル』を単なる音楽フェスティバルとしてだけでなく、市民とNGO/NPOムーブメントが出会う新しく大きな場への第一歩として、北海道の団体を中心としたNGO/NPOがアピールを行いますので、ご来場の際にはぜひ足をお運びください。

また、**会場内のごみの分別お手伝いをA SEED JAPANとezorockが実施します。**分別やごみ拾いをしてあげるのではなく、音楽好きのボランティアがごみ箱のなかから分別を呼びかけ、そして分別も教えちゃう、来場者自身それぞれがごみ箱の前で分別をしていくという画期的なお手伝い方法です。

ごみ箱ご利用の際には、いっしょに分別も覚えちゃいましょう。資源回収のキャンペーンも行います。ご協力お願いいたします。

【出展団体】

アースネットワーク/A SEED JAPAN/アムネスティインターナショナル/ルテ札幌/N Stars net /北海道NPOサポートセンター/JHP・学校をつくる会/動物実験の廃止を求める会(JAVA)/さっぽろ自由学校「遊」/NICE(日本国際ワークキャンプセンター)/ピースポートセンター さっぽろ/レドドリボン さっぽろ

【出演アーティスト】

audio active/bloodthirsty butchers/
BUMP OF CHICKEN/DMBQ/GO!GO!7188/
GOING UNDER GROUND/GUITAR WOLF/
LITTLE TEMPO/THEMODS/SHEENA&THEROKKETS/
SPITZ/稲川淳二/ウルフルズ/オリジナル・ラヴ/キリンジ/
ケツメイシ/斉藤和義/スガ シカオ/曾我部恵一/
太陽族/東京スカパラダイスオーケストラ/怒髪天/南佳孝/
山崎まさよし and more..

国際青年環境NGO A SEED JAPAN

TEL:03-5366-7584 FAX:03-3341-6030

URL: <http://www.jca.ax.apc.org/~aseed/>

ezorockURL: <http://www.gomizero.org/ezorock/>

RISING SUN ROCK FESTIVAL 2003 in EZO

URL: <http://rsr.wess.co.jp/2003/index.html>

高齢者問題セミナー 地域に生きる高齢者

日 時 03年9月4日(木)10時30分～15時30分
場 所 道民活動センター(かでの2・7)4階大会議室
札幌市中央区北2条西7丁目

主 催 財団法人 北海道高齢者問題研究協会
後 援 北海道、札幌市、東藻琴村、道社協、他
参加対象 福祉施設・団体職員、自治体関係職員、研究者、
その他高齢者問題に関心のある方

定 員 200名(定員になり次第〆切)

資料代 500円を当日いただきます。

申込方法 FAX、郵送又は電話で。

申込み締め切りは8月20日(水)です。

プログラム

午前の部

10:00 受付

10:30 開会挨拶

座 長 北海道浅井学園大学教授 三谷鉄夫氏
(北海道高齢者問題研究協会理事・運営委員長)

10:40～ 「高齢者の健康と地域特性 - 東藻琴村高齢者の30年間の健康調査からわかったこと -」

講 師 札幌慈啓会病院顧問 浦澤喜一氏
(北海道老年医学研究協会会長)

12:15～ 休憩・昼食

13:00 午後の部 13:00～ シンポジウム

「地域に生きる高齢者

～ 一人ひとりが個性的な生き方をめざして ～」

司 会 五十嵐智嘉子氏

(北海道総合研究調査会常務理事・企画室長)

シンポジスト 栗山町助役 高倉 淳氏

NPO法人シーズネット理事長 岩見太市氏

北広島市シルバー人材センター会員 出雲 毅氏

老人保健施設セージュ山の手事務長 吉岡康子氏

14:45 意見交換・質疑応答

15:30 閉会

お問合せ 財団法人北海道高齢者問題研究協会

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 北海道医師会館

TEL 011-222-6727

FAX 011-222-6950

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみならずへ

「助成金を申請したいが、情報を上手く収集できない」という声を良く聞きます。

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOの為に、

IT推進NPOの紹介

パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援

助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります)

詳細はお問い合わせください。

電話011-204-6523(担当:畑)

次ページの助成金情報についてはインターネットからの取得情報(抜粋)です。詳細は各助成元に問合せ下さい。

「トヨタ環境活動助成プログラム」

1.助成分野

基本テーマ:「持続可能な発展のための社会投資」

(1)環境技術分野:環境技術の事業化
環境と経済発展の両立を目指した技術の事業化や、事業化に不可欠なシステムを構築するための、いわゆるインキュベーター(孵卵器)としての支援助成(2)環境学習分野:次世代の人材育成持続可能な発展の実現の担い手としての次世代を対象に、環境へ配慮した意識の形成および行動の提唱・実践につながるような学習関連事業への助成

2.助成期間 2003年12月より3年以内

3.応募期間 7月24日(木)～8月24日(日)

4.助成の決定

国内外の有識者等7名(予定)で構成する選考委員会で選考の上、決定結果については、10月下旬に通知予定。

5.応募方法および助成プログラム詳細の問い合わせ先

トヨタ環境活動助成プログラム事務局

住所:〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-6 三菱総研ビル1階 MBE-363号 TEL: 03-3272-1925(受付対応:月～金 9:30～17:30) FAX: 03-3272-1926

e-mail: toyota-ecogrant@mri.co.jp

URL: http://www.toyota.co.jp/toyota-ecogrant

マイクロソフトギビング

助成期間・・・2004年1月1日から12月31日1年間

1件あたりの助成金額・・・300万円以内

助成総額・・・2,000万円

助成対象事業例

「豊かな夢のある生活」をめざす活動

ITを駆使した新しいコミュニケーションの方法や形態を工夫した、特に子どもや若者たちに豊かな夢のある生活をもたらす、独創性のあふれる活動。

「みんなが支え合う暮らし」をめざす活動

さまざまな理由で社会との関わりが困難な人たちに、必要な情報を提供することで、そのような人たちが互いに情報を発信し交換できるようになることにより、社会的な孤立状態からの開放を図る活動。

「社会的な課題の解決」をめざす活動

NPOがその自由な立場を生かし、地域を超え、分野を超え、世代を超え、言葉を超えて情報を共有し、意見を交換し、関係者が互いに協力して社会的な課題の解決(政策提言やその実現を含む)にチャレンジしようとする活動。

助成金の使途内訳

(1)プロジェクト実施経費(IT活用費だけでなくプロジェクト全般に必要な経費を含む)

(2)人件費(助成額の30%以内)

(3)運営・管理費(助成額の10%以内)

IT関連サポートについて

今回の助成の対象となった団体には、希望により以下のサポートの利用が可能です。

サポートの詳細は助成対象決定後、対象者に直接連絡。

(1)マイクロソフト・ソフトウェアの寄贈

(2)リユースPC寄贈支援プログラムの紹介

(3)技術サポートの紹介

応募期間は、2003年7月25日(金)から8月31日(日)まで(当日消印有効)

<応募書類送付先> 特定非営利活動法人市民社会創造ファンド「マイクロソフトプログラム係」 〒100 0005 東京都千代田区丸の内2-6-1 古河ビル616

TEL 03-5220-2101 FAX 03-5220-2102

大和証券福祉財団ボランティア活動助成

(公募助成)

応募資格 ボランティア活動を目的とした団体・グループ(申込に際しては、都道府県又は市町村の社会福祉協議会等の推薦を受けて下さい。)

応募課題 特に在宅老人、障害児・者、児童問題等に対するボランティア活動

助成金 1件あたり30万円を上限とする。総額5,000万円

助成対象期間 原則として平成16年1月～12月の活動に対して助成

応募期間 平成15年8月1日～平成15年9月15日

(当日消印有効)

応募方法 所定の申込用紙により下記財団宛にお申込み下さい。

申込書請求 申込用紙は下記財団へ電話又はファックスにてご請求下さい。

発表期日 平成15年12月

発表方法 申込者宛に財団事務局より文書にて通知

助成金贈呈 平成16年1月より贈呈します。

申込書送付先 〒103-8219

東京都中央区日本橋茅場町1-1-9 大和証券兜町ビル

財団法人 大和証券福祉財団

TEL:03-3665-5147 FAX:03-3662-0495

ザ・ボディショップニッポン基金

1 人権擁護にかかわる活動

2 環境保全にかかわる活動

3 化粧品、トイレタリー業界における動物実験反対、絶滅の危機に瀕する動物の保護活動など動物保護活動

資格 助成の対象となる活動を継続的にこなしている団体または個人

受付期間 2003/7/15(火)～2003/9/13(土)

締め切り当日の消印有効

結果発表 2003/10月中旬 予定

応募方法 下記までお問合せください。詳しい募集要項、

応募用紙をお送りいたします。〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル4F (株)イオンフォレスト ザ・ボディショップニッポン基金事務局

TEL:03-5215-6131 FAX:03-5215-6136

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事

田口 晃 (北海道大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンファンド理事長)

横山 純一 (北海学園大学教授)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ

事務局長 小林 董信

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

TEL (011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL http://npo-hokkaido.org/